



①



②



③



④



⑤



⑥

午前9時15分、年長ゆり組の子どもたちは、大根の種蒔きをするために畑に向かいました。水分補給後、校務員さんから大根の種蒔きの手順を教えていただき、すぐに種蒔きに取り掛かりました。畝にの穴に子どもたちは、大根の種を2粒ずつ入れていきました。その後、子どもたちは両手でやさしく土をかけていました。大根の種蒔きを終えた子どもたちは、ジョウロに水を汲んで畝に種を蒔いたところに水をあげていました。みんなてきぱきと行動し、短時間で大根の種蒔きの作業を終えることができました。

園庭では、年少と年中の子どもたちが、色水作りをしたり、砂場遊びをしたり、泥団子作りをしたりして楽しそうに遊んでいました。やがて、遊びが水遊びに発展し、気が付くと子どもたちは衣服がずぶ濡れ状態になっていました。

(①②年少組の子どもたちの様子 ③④年中組の子どもたちの様子 ⑤⑥年長組の子どもたちの様子)